

2015年
入試用

学校説明会レポート



市川中学校・高等学校

- 日時 2014年7月4日(金) 10時30分～11時42分
- 所在地 市川市
- 会場 視聴覚教室
- 対象 塾
- 出席者数 約80名
- 配付資料 学校案内、プリント(理事長・学園長の言葉、教育方針、本校の教育、土曜講座、教育課程表、26年度入試概要、2015年度募集要項、大学合格者数)、ポスター、2014年中学第1回・高校前期入試問題など

説明会の概要

あいさつ

宮崎校長 10:30～10:50

- 昨年市川中高に赴任して副校長を務め、今年度4月から校長となりました。
- 市川中学は古賀米吉により創立され、77年目を迎えました。建学の精神に①独自無双の人間観、②一人ひとりをよく見る教育、③第三教育、の3つを掲げ、「個性の尊重」と「自主自律」を教育方針としています。21世紀に生きている今、変わらないところを大事に、変えるところは大胆に変革していきたいと思っています。
- 2003年に共学化し、新校舎を建て、11年が経過しました。現在は2017年までの第3期中期計画としてリベラルアーツ教育を実行しています。リベラルアーツとは古代ギリシャの自由7科(文学・修辞学・論理学・算術・幾何学・天文学・音楽)のことで、米国の大学や旧制高校、東大・ICU・早慶の一部の学部など多くの大学で学ぶことができます。しかし、高校では栄東・県立東葛飾で行っているだけで、それも講座などでさわり程度の学習しか行われていません。本校ではリベラルアーツの実践を大きく「学力」「教養力」「国際力」「科学力」「人間力」の5つに分け、高度な知識と批判的思考力をつけ、ノブレス・オブリージュを養い、生涯学び続ける力をつけるオープンエデュケーションを取り入れています。これは本校の第三教育に通じるものがあります。
- 第1の「学力」では、週6日制の授業を実施し、各種テストや模試などを行っています。主体的な学習を促し、理系・文系に偏らない基礎学力をつけています。

- 第2の「教養力」では、朝の10分間読書、本の100冊読破、土曜講座などが挙げられます。高2では「市川アカデメイア」と称して旧約聖書のイザヤ書やプラトン、アリストテレス、デカルトなど広範囲に渡って教養的な学習をします。シンガポール行きの事前準備、イギリスの歴史ゼミ、各種特別講座なども実施しています。
- 第3の「国際力」では、英語の多読、海外研修、中3全員のシンガポール研修、パソコンで学ぶMOOC（大規模公開オンライン講座）などが行われています。また、海外の大学への進学説明会や進学準備、TOEFLへの挑戦のほか、帰国生に対しての英語のみの授業なども展開しています。
- 第4の「科学力」では、本校はスーパーサイエンスハイスクールに再指定されており、その中で課題研究やその発表などを行っています。
- 第5の「人間力」については、学校生活ではクラブ活動が挙げられます。文化祭の「なすな祭」、合唱祭、中学体育祭、高校球技大会、敬和寮入寮体験などの行事を通し、人間力を高めていきます。

学校生活について

広報副部長 高森先生 10:50~11:15

- アクセス：本八幡駅からバス11分、西船橋からバス20分で、市川大野駅からは自転車通学を許可しています。放課後も本八幡・市川大野駅にはスクールバスが運行されます。
- 登校時刻は中学8:10、高校8:30で、授業開始は8:45です。下校時刻は中学18:00、高校19:00で、高3生の自習室の利用者は20:00まで下校時刻を延ばせます。
- 教育方針に掲げた「第3教育」とは、真の学力をつけることを目的にしたものです。「学力」については週6日制授業のほか、英・数など主要科目の授業時間数を増やしています。さらに、数学や国語では先取り教育を実施しています。また、夏期講習や放課後の補習などを実施し、月例テスト・V（ボキャブラリー）テストも行っています。朝読書なども基礎学力の定着に一役買っています。大町の自然観察と歴史巡検をプラスした校外学習や模擬裁判見学なども実施しています。合唱祭の課題曲の作詞なども行い、教科横断の「コラボ授業」も多く取り入れています。国語の言語技術についてはディベート大会、レポート作成などのアウトプット型の授業も展開しています。
- 「人間力」については、道徳の授業が代表的ですが、あいさつ運動、学年集会、校外清掃などさまざまな活動で支援していきたくと思っています。クラブ活動が盛んで、中学では参加率が95%、高校では80~85%となっています。行事も多く、合唱祭・芸術鑑賞会・春季セミナー（中1）・夏期学校（中1・2）・テーブルマナー講習会（中3）・入寮研修（高1・3泊4日）などがあり、生徒の人間力アップを目指しています。
- 「サイエンス力」については、SSHを意識してレポート提出や発表を中学から取り入れています。行事では大町自然公園巡検（中1）や白神山地自然観察会（中3~希望者）を行っています。SSHでは理科3科目で実験を中心に全員がプレゼンをします。
- 中学は40人のクラス編成で男子25人、女子15人です。高1では高入生と別クラス

で、高2から高入生と一緒に、文理別のクラスに編成されます。

- 「グローバルカ」では中3の修学旅行でシンガポールに行きます。その他の海外研修では中3生がイギリスとカナダへ、高1生がイギリスとニュージーランドへ行きます。帰国生に対しては英語のみの特別授業も行われています。
- 「教養カ」では市川アカデミアを紹介します。生徒たちは蔵書12万冊の第3教育センターを活用して「市川学園100冊の本」などに挑戦しています。自習室も19:00まで使え、いつもほぼ満席の状態です。
- 「なすなネット」を学校と家庭の連絡用に使用し、欠席や遅刻の連絡、担任との連絡、相談などもできるようにしています。
- 男女とも、ダンスや剣道が必修となっています。
- クラブ活動は同好会を併せて運動・文化系の部が合計で44あります。

25年度入試問題解析(中学)

広報部部長 高田先生 11:15~11:30

- ここ数年志願者が減っていましたが、2014年は受験者が増えました。特に千葉県内の常磐線沿線からの受験者が多くなりました。
- 国語**：受験者平均点は48.4点でした。平均点が予想以上に低く、少し難しかったようです。大問は2題で、説明的文章と物語的文章の読解でした。文法や慣用表現のほか、登場人物の心情を読み取るもので、50字程度の内容説明の記述が入っていました。漢字は独立しています。文字は丁寧に書くことを心がけてください。
- 算数**：受験者平均点は58.3点で、ほぼ予想通りの点数でした。相当算、周期算、速さと比、条件を整理する問題、立体図形、平面図形を出題し、点の移動をフリーハンドで作図する問題、面積・表面積・体積なども出しました。
- 社会**：受験者平均点は64.6点で、歴史・地理・公民分野から出題しました。社会は指定がなくても漢字で書くのは当たり前で、字数制限のある記述問題が4問ありました。歴史では語句の説明もあり、地理ではIT産業とアメリカの位置関係について、インドを絡めた出題でした。世界地理が少し難しかったようです。公民は選挙についてでした。
- 理科**：受験者平均点は46.7点で、少し難しかったようです。物理・化学・生物・地学の4分野から平均的に出題しました。図やグラフを読み取る力が必須で、計算問題も出ています。説明問題では字数制限(10字)がありました。ヒトの器官のはたらきや太陽光発電についての問題も出しました。実験の読み込み問題は読解力が必要です。
- 中学入試【変更点】→1月20日(火)の一般受験に含む第1回入試のほかに、帰国生入試を新しく12月13日(土)に単独で実施します。試験科目は国・算・英A・英Bで各100点400点満点です。英Aは英検2級程度、英Bは英作文です。海外滞在1年、帰国してから3年以内という条件は変更ありません。

25年度入試問題解析（高校）

広報部部長 高田先生 11:30~11:42

- **国語**：受験者平均点は52.0点で、大問3題の出題でした。評論文、小説文、記述（70字）のほか、30字程度の記述を含んだ古文の問題を必ず出しています。漢字は長文読解問題の文中より出題します。
- **数学**：受験者平均点は51.8点で、大問6題、小問16問の構成でした。図形（円）の証明、方程式の文章題は、解答に記述が必要です。点の動いた後をフリーハンドで作図する問題も出題しました。確率や関数については条件の整理が難しかったようでちょっとした規則に気づかずに解けなかった受験生が多かったようです。
- **英語**：受験者平均点は50.9点で、大問3題の構成でした。リスニングは10分でした。長文問題が中心で、1,000語程度の長い文章もあります。内容真偽・要旨把握・適語補充も出題しました。
- 高校入試【変更点】→現中1生が高校受験をする平成29年度の一般入試から3教科→5教科に入試科目を変更します。各100点で500点満点です。前期単願推薦入試、後期入試・帰国生入試は3教科で変更はありません。理社の試験問題に関しては、この1年をかけて他校の問題を見て具体的に検討していきたいと思っています。

説明会の雰囲気・印象

- 視聴覚教室は階段状に席が広がっていて、スライドが見やすかったです。式次第がなく、先生のお名前などがわかりにくかったですが、先生方の熱意が感じられるわかりやすい説明会でした。

学校周辺の環境

- 最寄り駅からはやや離れているため、通学には少し不便だと感じましたが、空気や騒音の点は問題なく、学習環境は良いといえます。本八幡からのバスは路線バスやスクールバスがあり、15分に1本程度走っています。

交通

- JR総武・都営地下鉄線 本八幡駅から 徒歩30分（バス便あり）
京成本線 鬼越駅から 徒歩20分
JR総武線・メトロ東西線 西船橋駅から バス便あり
JR武蔵野線 市川大野駅から バス便あり（自転車通学可）